

ユースによる出前講座「身近な SDGs を学ぼう！」アンケート集計 (小倉南高校)

日時：令和3年12月20日(月)・21日(火)

参加者：小倉南高校1年生150名

講師：北九州ESD協議会 学生10名

参加者感想

・僕は今日の講座で初めてESDという言葉を知りました。そして、こんなにもESDがSDGsと深く関わっているとは思いませんでした。また、世界中でトイレが出来ない人が20億人もいることに驚きました。自分が毎日、当たり前のようにトイレをしていることがこんなにもすごいこととは思いませんでした。日本の育休取得が少ないことが残念だと思った。だからこそ、もう少しこの環境を変えなければならないと思った。

・SDGsやESDは勉強するだけでなく行動することが大事だということが分かりました。なので、ポイ捨てをしない、節水、節電をする、ジェンダー差別などをしないと自分ができるところから始めてみようと思いました。興味深い話をありがとうございました。

・環境の問題だけでなく、性別の問題やトイレの問題など、世の中には解決すべきことがたくさんあるのだということがわかった。蛇口をひねると安全な水が出てくるということは、当たり前なことではないのだと心にきざんで、水の無駄遣いがないようにしたい。また、男性なら〇〇・女性なら△△という固定概念にとらわれず、全ての人がありのままに生きていくことのできる社会を、一人ひとりが意識してつくっていくことができたら良いなと思った。

・SDGsについての知識をさらに深めることができたように思う。今までは2030年までにSDGsを達成するのは難しいだろうと思っていたが、各国での目標に対する姿勢でしっかりと成果がでていくことがわかった。環境のことももちろんだが、人と人とのつながりを大切に、差別をなくす点でも面白く興味深い話を聴くことができた。特に、ジェンダーについての目標の話がとても良かった。

・SDGsの中の細かい目標について知ることができ、またそれに対して自分たちができることについても学ぶことができ、身近なことから始めていくことが大切なんだなと思いました。自分の進路希望の大学の先輩のお話を聞くこともできたので、良かったです。SDGsのことと同時に、プレゼンの仕方についても学ぶことができたので、これからの高校生活にたくさん活かしていきたいと思います。

・MDGsが2000年～2015年で、SDGsが2015～2030年の目標なのは知っていましたがESDは初めて知りました。(多分)また、「ジェンダーとは何か」や「私たちにできること」なども友達と話したり、出前講座を聞いたりして、より深めることができました。今、「ワーク・ライフ・バランス」が求められているなかで、まだまだ育児などに関わる男性が少ないという現状も知りました。水道水が飲めるのは当たり前のことじゃなくて、ありがたいことなんだと感じました。また、トイレの普及をめぐるの

偏見などにより、トイレが作れないという現状を知り、「トイレがない」というのは、コストや技術などの問題だけではないことを知りました。今もトイレがなくて困っている人たちのために、適切な衛生教育が必要なんだと分かりました。私は今日から節水と節電を心がけていきたいです。

- 地球温暖化による被害の大きさやその被害を抑制するために今、自分たちに何ができるのかが改めて知ることができた。さらに地球温暖化を止めるためにできることは家に帰ってすぐにできるような内容だったので今日からでもその方法を実践して、少しでも貢献できるようにしたいです。

- SDGs の色々なことについて知れたので良かった。特に「海の豊かさを守ろう」では海洋汚染が原因なのでこれから自分ができることがあれば協力しようと思った。そして「ジェンダー平等を実現しよう」では、男子、女子の区別をなるべくなくしていきたいということが頭に残った・

- ジェンダー平等についての話では、平等のための制度が私の思っている以上につくられていることが分かった。また、消防士や看護師の話のように「男はこの役割、女はこの役割」という意識が潜在的に残っていることを自覚できた。安全な水、トイレの話では、どのくらいの人々が不衛生な環境で生活しているのかを具体的に知った。生理がきて、学校に行けなくなる話は初めて聞いた。そういった、衛生環境が整っていないからこそその男女差別も生じているのかな、と思った。

- 気候変動についての話は、とても面白くて、図や絵があり、分かりやすかったです！ジェンダー平等は以前から知りたかった LGBT について詳しく知れて嬉しかったです！水とトイレの話はとっても楽しかったです！指一本分だけこれから水を使います！ありがとうございました！

- 世界や日本の現状を分かりやすく知ることができて良かった。これからは、自分のできることから役に立てるように努力したいと思う。

- “ジェンダー平等”という言葉をよく耳にしますが、具体的に何をすれば良いか分からなかったので、聞いて良かったです。また、トイレを利用できない人達が 20 億人もいたことに驚きました。自分たちができることはまだまだたくさんあることを知り、これから実践していきたいと思いました。ありがとうございました!!

- どのくらいの人々が困っていて、それに対して企業がどのような取り組みをしているのかが分かり易くまとめられていてとても良かったです。

- 大学生の皆さんの話し方や説明するときの工夫があってすごく分かりやすかったです。SDGs について深く学べたことや、知らなかったことがたくさんあったので、今回学んだことを少しずつ生活のなかで実践しようと思います。

- 今日は今まであまり深く考えてなかったことまで詳しく学ぶことができました。この授業を行ったからこそこれからの私達にできることがたくさんあると思うのでできることを全力でやりたいです！

- SDGs という大きな目標だけではなく、それに基いた具体例や対策・解決策などを知り、私たち学生でもできることがあることも知って、私も貢献したいと思いました。
- SDGs についておおまかなことは知っていたけど、今回のように一つ一つ詳しく説明していただけてすごく勉強になりました。自分たちにできることとして教えていただいたことはこれからしっかり取り組んでいきたいと思います。
- SDGs の目標については知っていましたが詳しいことは知らなかったので、今日この講座で新しいことがたくさん知れました。今日これから節水したり節電したりしようと思います。
- 職業で性別を判断してしまっていたり、服装で性別を判断してしまったり、自分の無意識のうちの先入観が相手を気づかぬうちに傷つけてしまっているかもしれないということが分かりました。私にとっても身近な問題なので自分にできることは率先してやろうと思いました。
- 大学生の人達が楽しそうに分かりやすく話してくれたから分かりやすく学ぶことができた。
- 聞いたことはあるけど意味までは知らない言葉などがあったので、知ることができて良かった。大学生だったこともあり、親しみをもって接することができ、とても楽しかった。
- 私が知らないことを知ることができた。私たちが住んでいる日本では課題となっていないことも世界では深刻な状態になっていると知り、SDGs を達成するために私は何ができるのかを考えることができた。身近な事に気を配って少しでも世界の役にたてることできるように頑張りたいと思う。
- SDGs の取り組みや大学生一人一人の意見が聞けてこういう考えもあるんだなと思いました。また、地球温暖化はさまざまな問題を引き起こすことも分かり、とても良い時間になりました。環境首都検定で学んだことだけでなく、さらに知識を深めて今日習ったことを実践しようと思いました。ありがとうございました。
- 大学生の方の説明がどれもとても分かりやすく、おもしろかった。どんな質問をしてもしっかりと答えをくださってうれしかった。海の世界について、ごみの量がとても多くなっているというのが分かった。
- 大学生の皆さんの話しの速度や話し方がよくてとても聞き易かったし飽きなかった。
- 大学生がとてもわかりやすく笑顔で説明してくれたので楽しく学ぶことができました。また、SDGs についてまだまだ知れていないこともあったので、その部分が知れたのでとても良い時間になりました。
- ジェンダーについて、より多くの情報を知ることができた。現在の日本の環境や世界のことを知ることができた。今、私たちがすべきことがわかった。
- とても分かりやすかったです。また、ノリもよく大学生が全員できるように 1 人ずつ当てて下さって会話ができて良かったです。

- SDGs の取り組みについて身近なことからはじめてみようと思った。節水や、食品ロスを防ぐなど簡単なことでも皆がやれば効果は大きいことを知ったので家族にも伝えようと思う。大学のこともいろいろ知れたので今後にかそうと思う。
- とても分かりやすく、楽しくなるようなワールドカフェでした!!北九州のすごさを環境なども踏まえて再確認することができました。今日はありがとうございました。
- 大学生と交流することはなかったので良い経験になった。色々知らなかったことも詳しく学ぶことができた。
- SDGs についてわかって、意外と自分が出来ることもあったので、実践しようと思います。
- 初めて分かったことなどが多く、とても良い経験になりました。自分たちでもできる取り組みも多く知れたので、これから取り組んでいきたいと思いました。
- 自分にできることを知れたので、これから少しでも意識してやろうと思いました。自分が考えている以上に生活に苦しんでいる子どもがたくさんいると分かりました。また、日本は恵まれていると改めて感じることができました。
- 楽しく SDGs について学べたので、これからは学んだことを試してみようと思いました。
- どの説明も分かりやすく特に 15 番はクイズなどもあって楽しめたのでよかった。陸を大切にすることは植物や生物を大切にすることとなり、最終的には私たちにもつながってくるので環境破壊になるポイ捨てなどはやらないし、やっていたら注意しようと思った。
- 自分が思っていたよりも、今、世界中の人が大変で、地球もあぶないということを改めて知ることができました。それぞれのブースで、私達にもできる具体例を出してくださいのおかげで、今日帰ってからすぐに実施することができるのでとても良かったです。
- SDGs については、まだまだ学ぶことが多いなと思いました。とてもためになるお話でした。本当にありがとうございました。
- ジェンダーについて、私たちは無意識な先入観を捨てて、全ての人が全てのものを選ぶ、使う権利があるということを発信していこうと思った。海の豊かさについて、プラスチックを使わずに自然にかえる植物性の容器などを積極的に使っていく。陸の豊かさについて、森を守っていこうと思った。
- 内容も分かりやすく、具体的に説明をしていて理解し易かった。また、クイズもあって楽しく SDGs を学ぶことができた。SDGs を日常的に活用する方法が解った。
- 年齢が近いと話しやすい気軽に話せる、年齢が近いとノリが分かってくれていた。SDGs には細かく分けられており日本は素晴らしい国だと思った。
- 大学生の話を書いて自分達も SDGs のためにできることがたくさんあることを知った。帰ってエアコンの掃除をする。また、リサイクルにも積極的にとりくみたい、地球温暖化や豪雨が増加しているのにつながっていることを初めて知った。

・初めはすごく緊張していたけど、フレンドリーな方がたくさんいて緊張がほぐれ楽しむことができました。今までさんざん「SDCs」という言葉を聞いてきたのに、内容は全然分かっていなかったから、知ることができて良かったです。

・さまざまな学生の人から話を聞くことでより考えを深めることができました。質問がしやすい環境でした。

・大学生と楽しく SDGs について考え話すことができた。フリップが分かりやすかった。自分たちが今から何をすべきなのか大学生の方から教えてもらったので実践できるように頑張っていきたいと思う。

・目標自体は知っていたけど、どのように危険なのか、どのような事をするとういのが良いのかなど知らなかったなので具体例など挙げながら話してくれてとても解り易かったです。北九州を大切にしたいと思いました！

・大学生と気軽に話せるような雰囲気でしたし、説明が分かりやすくよく理解できた。美男美女だった。

・自分の知らなかった言葉を丁寧に教えてくれた。

・自分が知っていたことを詳しく知れたり、知らなかったことを知れたので勉強になりました。

・楽しく講演会を聞くことができました。SDGs のことも知ることでもでき、大学のことも知ることができ、とても良い経験になりました。楽しかったです！ありがとうございました！

・大学生の方が明るく質問してくれるのがとても良かったです。ありがとうございました。とてもためになりました。

・知っていることから広げることが今までできていて、とても簡単なことだと思っていたけれど、大学生の話を聞いて、私たちよりも詳しい人に話を聞くことで、考え方が広がり、今までないような活動を思いついてそれを実行することができると気づくことができました。ありがとうございました。環境について知ることは良いことだし、楽しいです！

・話し方がとても上手だったので、聞いていて楽しかった。

・話の内容がとても面白かったし、これからの自分にとってためになることをたくさん話して下さったため、とても勉強になった。自分はまだまだ SDGs に対する意識的な行動が少ないためもっと行動しようと思った。

・1つ1つの話が具体的でとても印象的であった。また、話し方や声の大きさが丁度よく聞きとりやすかった。質問など詳しく答えていただき、疑問点などが分かるようになって良かったと思った。

・日本はめっちゃくちゃめぐまれている国なんだと気付きました。世界の人たちのためにできることはたくさんあるので実践しようと思いました。

・自分たちがやらなければいけないことがとても分かり易かった。

- ・分かりやすく説明して頂けて深く SDGs について理解することができました。大学生という身近な方々に教えてもらえてすごく良かったです。
- ・フリップなどわかりやすい説明で知識を深めさせて貰いました。SDGs について深く学ぶ機会はなかなか無いのですごく良い体験です。今日はありがとうございました。
- ・質問がしやすかった。たのしく学ぶことができた。これから実践する。
- ・3人の大学生の意見を聞きましたが、3人ともとても分かりやすくて良かったです。LGBTQの話でこのままの日本が危ういことがわかり、はやく日本政府が動いてくれるのを期待しています。
- ・SDGsのことは、前から知っていましたが、今回、より詳しく知ることができました。また、内容がわかり易かったので、大学生すごいなと思いました。自分の将来、だれかにわかりやすく説明できるようになりたいと思います。
- ・SDGsのことに詳しく知ることができた。世界ではこのような状況におかれているということを知り、どのようにしようかといった対策についても知ることができた。今後にもこのようにして世界のことについてもっと知りたいと思った。
- ・環境首都検定を経た後だったので話に追いつきやすかったのと、話して下さった大学生の方々は分かりやすく伝えて下さったのですごく実になりました。
- ・先生方より圧倒的に年齢が近く、親しく話しかけてくれて、柔らかい話しやすい雰囲気をつくってくれたので話が聞きやすく、参加し易かったです。
- ・大学生の方のお話が聞けて、大変良かったと感じます。しかし、あまりリラックスして話すような議題ではないと感じたので、空気間がなんとも言えませんでした。
- ・内容がとても興味深いものが多かったです。多分、学校の椅子の置き方が悪くて、大学生のパワーポイントが見えなかったのが少し残念でした。しかし、それ以上に私たちに今何ができるのかを伝えて下さり本当に感謝しています。私は海を大切にするためにプラスチックのものをあまり使わないことを心がけようと思いました。
- ・SDGsの大切さが分かりました。自分にもできることがあったので、やってみようと思う。
- ・途中、クイズを出したり、呼びかけたりしていただいたので、スムーズに内容の理解ができました。自分たちにできること、今後すべきことなどを最後教えていただいたので、良かったです。説明も丁寧で、分かりやすかったです。ありがとうございました。
- ・普段は水を使うときに何も考えずに使っていたけれど、今回はなしを聞いて、指一本分の太さで使おうと思いました。ありがとうございました！
- ・SDGsという抽象的なことを私達の身近なことで説明してくれたので、より理解が深まったように感じました。話し方も面白おかしく話して下さったので、興味を持ちやすく、楽しく聞くことができました。しかし、もう少し専門用語の説明をしてくれた方がわかりやすいかなと思いました。今日はお忙しい中ありがとうございました！指一本で頑張ります！！

- 地域創生学科に興味があった。
- イラストやフリップなどで耳だけでなく目でも理解できた。ハキハキとした話し方でとても聞きやすかった。「現状」や「私たちにできること」など、構成がまとまっていたのでわかりやすかった。大学での楽しそうな話も聞けてとても楽しかった。問いかけや方言などで親しみがあった。
- 改めて SDGs は大切なものだなと思いました。そして大学生の方の話がとても分かりやすかったです。SDGs のことだけでなく、大学についても教えていただき、北九大の地域創生学群がとても面白そうだったので調べてみたいと思いました。
- 大学は行ったことがない未知の場所なので、今日大学生と関わりを持って、大学のことを知れてよかった。SDGs についての知識は増えてきているけど、初めて知ることが多かったのも、まだまだ勉強していこうと思う。知識だけではなく、それを行動していこうと思う。
- 初めて知ることが多くとても勉強になりました。写真やグラフが多く使われていたので分かりやすかったです。また、知識をつけるだけでなく、実践することがすごく大切だということがよく分かりました。ありがとうございました。
- とても分かりやすい説明だった。
- 聞いていてまったく眠くならなかった。
- どんなことを大学で学ぶことができるかなど様々なことを教えていただきました。環境について、あまり深く考えたことがなかったけど、今回の話を聞いて、自分も地球のために何か貢献したいと思いました。これからの進路に活かしたいです。
- 分かり易くて聞きやすかったです。5R とかすぐできそうなものは進んでしようと思いました。
- 紙を全方面に見えるように動かしてくれたり、方言がところどころでいて親しみやすかったです。相手の反応を見て話す内容を少しずつ変えていたと思います。そのような対応を私もできるようになりたいです。本日はありがとうございました。
- 資料がたくさん用意されていて、初めて聞いた言葉でも分かりやすく、理解することができました。SDGs の目標を忘れずに日々心がけていきたいです。
- 見せてもらっていた資料の中に様々なグラフや資料が貼られていて、それを基にさらに詳しく説明してくれていたのも、とても分かりやすかったです。身近なもので実践していけそうなものも沢山あったので取り組んでいきたいです。ありがとうございました。
- SDGs の 17 の目標のうち一部を ESD を通してどのようなことが課題とされて、また、私達がこれから何をすべきなのかが分かった。自然ではどのようにして守られるのか、また、そのためにはどのような目的があるのかを知ることができて良かった。しゃべり方も周りの人に合わせてペースをゆっくりしてできていたのがすごいと感じた。
- 実際に大学生の話が聞けて、良い経験になったと思います。環境検定の話もおもしろかったです！絶対にまた来てください！大好きです！

- ・子ども食堂についてもっと知りたいと思えた。
- ・大学生の皆さんの説明がスムーズに頭に入ってくる位に分かり易い説明でした。また、SDGs を実践しようとして心の中で決めました。次も大学の皆さんの説明をもっと聞きたいと思ったのでまた来てください。
- ・今まであたりまえと思っていたものが実は違って面白かった。生きていくための水がいかに大切なのかがわかった。自分たちができることから始めようと思った。
- ・自分たちでも食べ残しをなくしたり、先入観を取り払ったとすることができるんだなと思った。世界でも飢餓に困っている人がいたりして、それを私たちが直接解決することは難しいと思うけど、まずは自分たちにできることを一つずつ着実にしていこうと思う。(北九大の)学食も募金があると知ってすごいと思った。からあげがあると知って食べに行きたいと思った。今日はありがとうございました。
- ・気候変動、ジェンダー、水とトイレについて、知ることができました。自分でも出来るようなことがたくさんあったので、やってみたいと思いました！世界にトイレがつかえない人や、野外でトイレをしている人が思ったより多くてびっくりしました。とくに、学校にトイレがないのは、ますます女子が教育を受けられなくなっていくのでいけないなと思いました。
- ・私は、SDGs について知らないことがまだまだたくさんあるということに気づかされました。また、私たちにも簡単に行動に移すことのできることは探せば探すほどでてくるんだということが分かりました。特に私は今回のワールドカフェで子ども食堂に興味を持ちました。
- ・SDGs について分かり易く説明されていて理解がし易かったです。私たちが具体的にどんなことをしていけば良いのか分かりました。環境についてもっと考えていく必要があるなと思いました。
- ・話だけじゃなくて、まとめた紙みたいなのがあって分かり易かった。話し方もスムーズで良かった。
- ・学生の方々が「気軽に何でも聞いてね。」と笑顔で話を始めてくださったので、集中しながらも、リラックスした気持ちで取り組めた。丁寧な説明とフリップで分かり易いものだった。
- ・自分たちが知らないところでどんな取り組みが行われているのかなどが知れて良かった。自分たちが今何ができるのかなど、これからの生活で気をつけるべき点などが知れて良かった。声を大きくしたらもっと聞き取り易くて良かったと思う。自分たちが何気なくしていることが環境の汚染につながったり、環境の破壊に繋がってしまうということを知った。
- ・地球環境を守る重要性、例えば、ゴミのポイ捨てによって海の生物に大きな影響を及ぼしてしまう為、5R 徹底することや、ゴミを減らすことで地球温暖化や砂漠化を抑制できるなど、具体的に知ることができた。

・SDGs と ESD の違いの説明のときに、流しそうめんを例えていたのが非常に解り易く、理解することができた。それぞれのブースで今の自分に何をする事ができるのかを深く考えることができ、ゴミのポイ捨てをしないなどの一つ一つの行動に気を付けていきたい。

・「私たちに出来ること」の考え方が「なるほど」と共感できた。私達に今できること、原因、事例が端的にまとまっていて分り易くて、とても良かった。

・自分たちにできることを教えてくれてとてもためになるような講座だった。より SDGs について知ることが出来た。個人的には海についてが一番良かったです。クジラがゴミをまちがえて食べた画像をみてとてもおどろきました。

・分り易いように工夫されていてとても分り易かった。今から対策できることは実践しようと思いました。

・大学生がアイコンタクトをとりながら話してくださったお陰で親身に聞けた。生活の面でも多く学べたと思う

・僕が一番印象に残ったことは、世界には安全に水が飲める国が 15 ヶ国しかないことにおどろきました。僕はもっと水を大切にしようと思いました。

・国連で決められていた SDGs が Sustainable Development Goals と約すことができることに初めて知り、かつて、MDGs が 2013 年まで、主流となっていることに気付き、とても驚きました。次にジェンダー平等についてで、実際僕は平等と感じたことはなく、アメリカの黒人差別や南アフリカのアパルトヘイトなどがあって、とても考えさせられました。

・SDGs は知っていたけれど、ESD については知らなかった。小学校のころから SDGs の取り組みをしていたことに驚いた。ジェンダーについて、自分に関係ないと思っていたが、10 人に 1 人は LGBTQ の人がいることから、身近なことなのだとわかった。トイレができるのはありがたいことだと思った。

・今までは SDGs 持続可能な開発目標しか知らなかったが今日の授業を聞いて 2015 年までの MDGs や 17 のゴールを達成するためのエネルギーの ESD があることを知りました。またジェンダーや、水について分かりました。

・SDGs を達成するために私たちに何ができるのだろうかと考えていたが水の無駄使いをしない、電気の無駄使いをしないなどの身近なことに気を付けることが大切だとわかった。

・私の周りにも同性を好きな友達がいるから、理解はあると思っていたけど、色の認識でジェンダー差別になることの発想はなかった。北九州市は世界に多くの貢献をしていることを知った。

・今まで ESD についてはあまり聞いたことがなかったのですが、身近で行われていたことが分かっておどろきました。また、SDGs については、シャワーを出しすぎないようにするなどこれから取りくんでいきたいと思いました。

- ・自分の友達にも LGBTQ の人がいたので気持ちを尊重していこうと思った。また、トイレが使用できないため命を落としたり、病気になったりすることを初めて知ることができた。今の生活に感謝していき、SDGs に取り組んでいきたい。
- ・私も中学の時に人と性が違う人がいたけれど周囲の人たちは仲良く接していたので、これからも差別しないようにしようと思いました。
- ・何億人もの方がトイレを使えていなくて、びっくりした、水道水が飲めることは本当にありがたいと思います。日本はまだまだジェンダー差別問題の面で、対策が遅れているのだなあと思いました。
- ・SDGs と ESD の違いや私たちでも SDGs のために行動ができることが解りました。
- ・LGBT は知っていたが、どちらの性別かは決めていない Q という人達や、異性が好きな人を S と呼ぶことが分かった。
- ・日本ではどこでもトイレができるので、世界では 20 億人もトイレができないと知って驚いた。日本は 6 ヶ月の育児休暇を取れる世界的に見ても恵まれているが、男性は育児休暇をあまり取ってないと聞いてもったいないと思った。
- ・SDGs は知っていたけど 2001~2015 年の目標 MDGs は初めて聞きました。LGBTQ は約 10 人に 1 人の割合とかなり高いことを知り、身近な問題であることがわかりました。全世界で水道水の水が飲むことができるわけではなく、ありがたいことであることに気付き、今の私たちにできることは水のありがたさを実感し水の無駄遣いをなくしていくことなので今日から行っていきたいと思います。
- ・流しそうめんの例がとても分かり易かったです。ESD のために身近で簡単なことから始めようと思った。性別に対する概念の押し付けはしないようにしようと思った。日本は男性がもっと家庭に注ぎ込む時間を増やした方が良いと思いました。
- ・今回の話しを聞いて、ジェンダー平等の話が一番心に残っています。電車で、男性車両がないことや、男女で別けられていることなどがあるから、今は平等ではないと考えました。ESD は E:いい S:せかい D:どうですかと考えました。
- ・最近はジェンダーについて触れる機会が増えて以前では抵抗感があったものでも一般的なものとして見たり、感じたりできるようになった。水道水が飲めない原因に面積があること、トイレは教育にも影響することなど初めて知ることができたことが多かったので、まだ知らないことがたくさんあると思うので理解すること、知ろうとすることを大切にします。
- ・今日はお話を聞かせていただきありがとうございました。ESD という名前は聞いたことありましたが、詳しくは知らなかったので知れて良かったです。また、ジェンダーや世界の環境問題に、前々から興味があったのでお話を聞いて良かったです。今日は本当にありがとうございました！
- ・「Think globally , act locally」 という話の中で出てきた言葉は SDGs のどの目標にも大切にすべきことだと思ったので実際に行動に移していこうと思った。

- 環境について詳しく知る事ができたから。今後はボランティアに参加しようと思った。
- 環境首都検定のための勉強で ESD という言葉を知りました。今まで、意味は知りませんでしたが、今日 ESD や MDGs のことを知ることができて良かったです。他にもジェンダーなどの話を聞いて、これから自分達にできることがあればしていきたいです。
- ジェンダー平等や水のことについての話を詳しく聞き、改めて私たちにできることは身近にあるんだと思いました。水などは水道水が飲めない国や、トイレがない国が多くあります。そのために、これから私達ができる身近なことをしていきたいと思いました。
- 今回のお話で「LGBTQ」について、聞いたことはあったけど、実際にどのようなものなのかは分かっていなかったの、知れて良かったです。もっと、自分達でできることはないのかを考えていきたいと思いました。
- MDGs や ESD のことについて初めて知れた。意外と、自分たちができることがたくさんあるとわかったから、それらをできるように意識していきたいと思った。
- SDGs のいくつかの項目について詳しく知ることができて良かった。特に 10 人に 1 人くらいの割合で LGBTQ がいることや水道水を飲める国が 15 ヶ国しかないこと、世界の人口の 26%にあたる 20 億人がトイレを使用できていないということに驚いた。その他にも日頃から自分達で実践していける「水のありがたさを知り、大切に使う」などといったことも学ぶことができたので、今後実践していこうと思った。
- ジェンダーの話を聞いた時に友達に同性が好きという人もいるし、もしかしたら自分の恋愛対象は異性だけではないかもしれないと考えていたのでもっと LGBTQ について知りたいなと思いました。また、もっと LGBTQ について知りたいなと思いました。また、もっと LGBTQ のことが世の中に広まって理解を持つ人が増えてほしいと思いました。水の話では、水道水が飲める国が 15 ヶ国しかないと聞いておどろきました。今まで、水道の水やシャワーを無駄遣いしてしまっている時があったので今日から気をつけていこうと思いました。
- ESD とは SDGs をするための教育だと分かった。話しあいとかがあって楽しく話げきけた。LGBTQ の意味が改めて分かった。楽しかったです。ていたんフォローしてます！
- SDGs、ESD についてよく分かった。ジェンダーについてはもっと日本での理解が深まり、ジェンダーについてはもっと日本での理解が深まり、ジェンダー平等が実現したらいいなと思った。水やトイレについては北九州市から世界にもっと発信していけたら良いと思う。
- SDGs は身近なことを取り組んでいくことが大事だと思いました。ジェンダーの問題など無意識に差別するようなことを言わないようにしようと思いました。
- ジェンダー平等について、性に関する先入観を多く持っていたけど、自分が思っていることもジェンダー差別だと分かりました。また水もありがたさを感じて使おうと思いました。私にも無駄遣いをしないと家庭での仕事を分担するなどしたいです。

- ・今日は、講座をしていただきありがとうございました。的確な話ばかりでとても考えさせられました。ジェンダーなどまだ世界に広がっていないことがたくさんあるので、このような講座をしていただくことで知ってくれる人が増えていくのだなと思いました。
- ・偏見や先入観を無くしたり、ジェンダーについてよく理解していきたい。SDGs17の目標について身近なことから実践していきたい。水やトイレに困っている人が多いので少しでも水の無駄遣いをなくしたり、水が使えることに感謝したりしたい。
- ・ジェンダーやSDGs についての話は大まかなことだけを勉強してばかりだったけど、今回の出前講座で、自分自身や身近なことと結びつけて考えることができた。
- ・ジェンダーはどこまでが基準なのか難しいためこれからも不安です。水についても思った以上に安全に使えるほうが少なくおどろきました。
- ・いまだに日本を含めた世界全体でジェンダー平等が実現できていないということを知ることができた。それだけではない。世界の国々の水道やトイレ等がまったく侵されていないということも知れた。だから、これからは、水をありがたく使っていきたいと思った。
- ・「SDGs」についてより詳しい内容が聞けて、自分の考えが変わり、世界がどんなことに苦しんでいるのか、今後の課題・取り組んでいることをたくさん知ることが出来ました。「水の使い方」がとても心に残ったので、水の使い方を改めて見直そうと思いました。
- ・トイレやきれいな水がなくて困っている人がたくさんいるのは知っていたけど、あんなにもいたなんて知らなかった